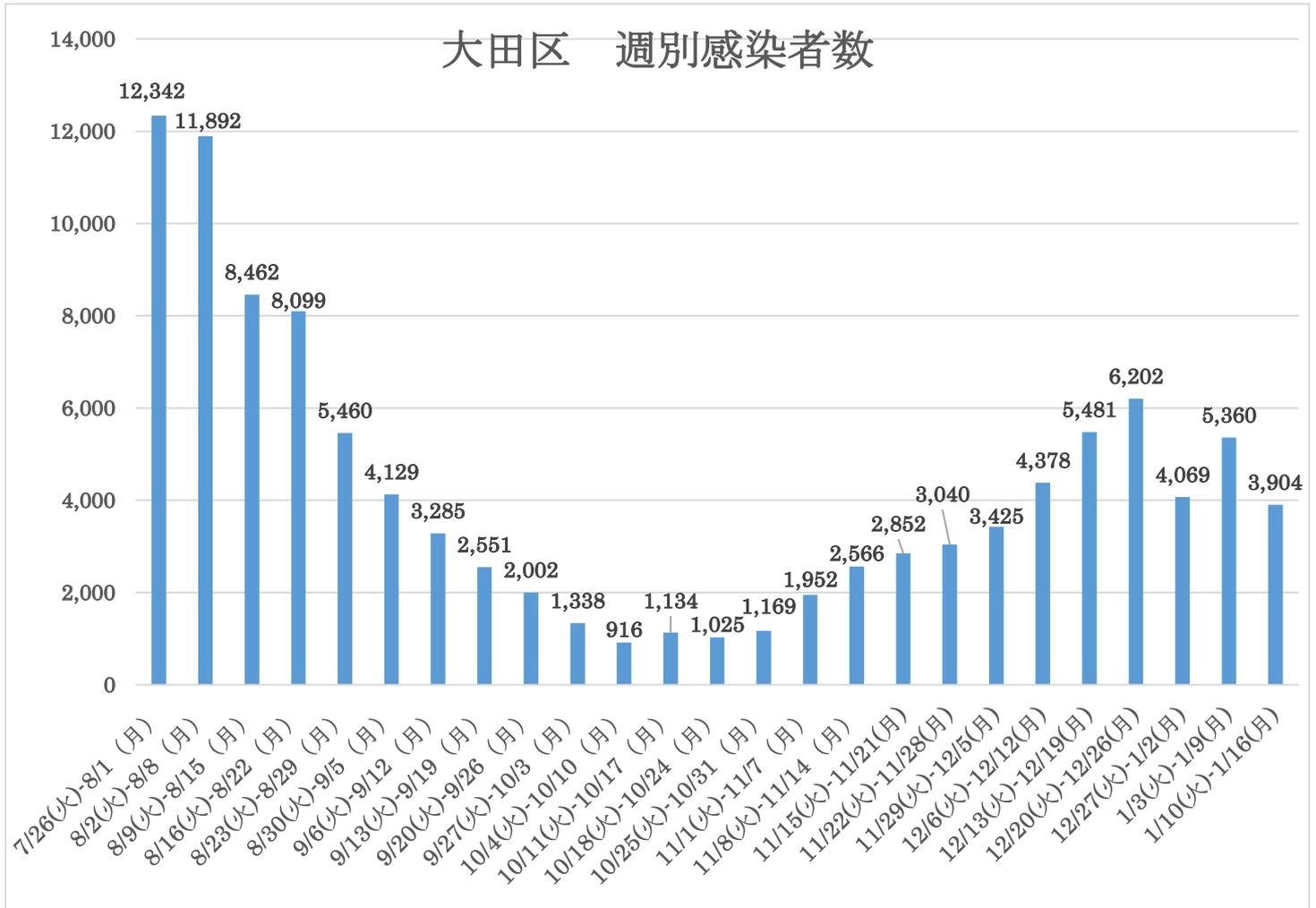


新型コロナウイルス感染症の対応状況について

1 感染者数の状況

令和5年1月16日現在、区内の感染者数 216,772 人である。11月 11,476 人、12月 21,874 人であり、週別、年齢階級別の内訳は下記の通りである。

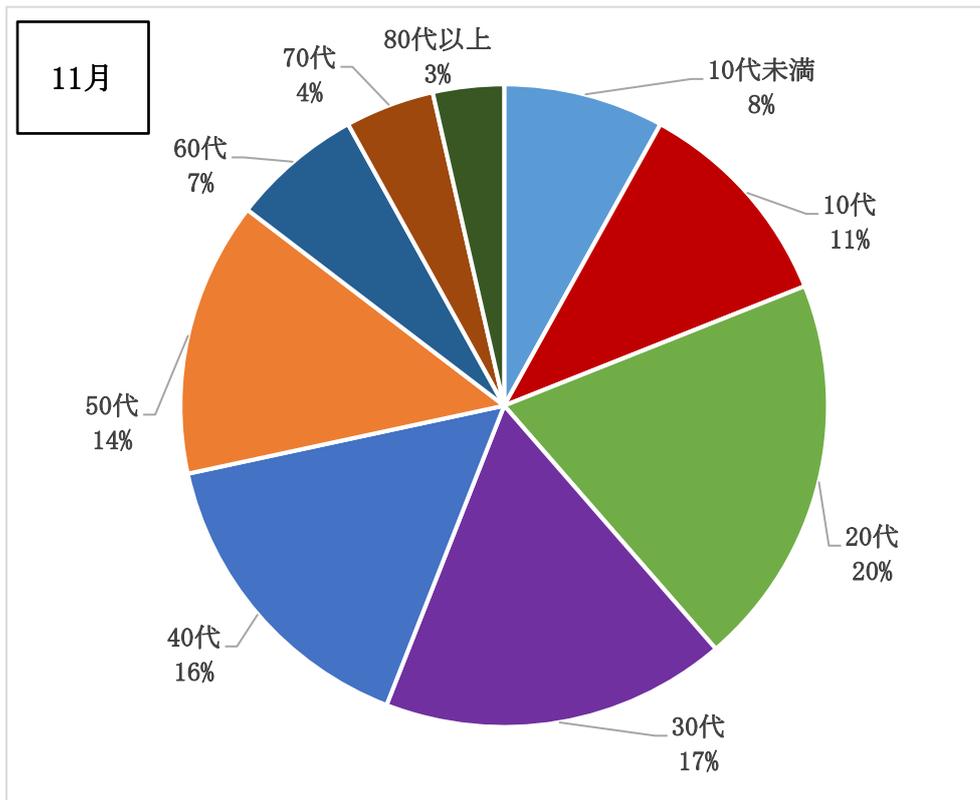
(1) 週別感染者数（1月16日現在）



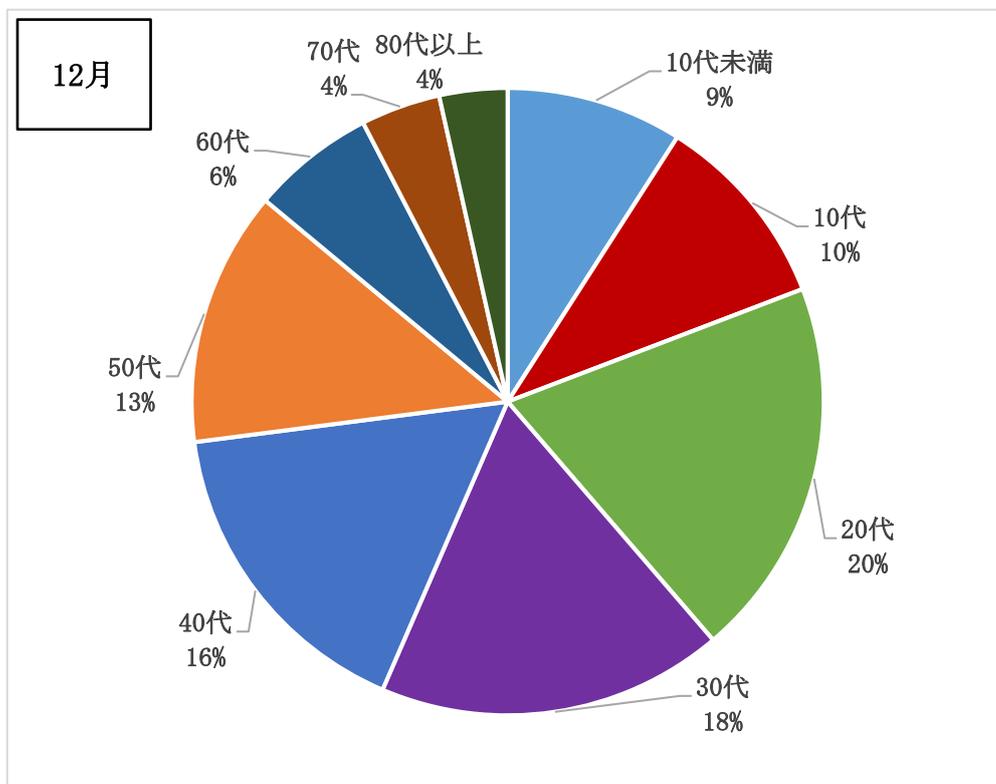
週別感染者数 = ① 区内医療機関からの発生届件数、② 区内医療機関からの日次報告件数 (発生届対象外)、③ 陽性者登録センターの自主検査分 の合計数

(2) 年齢階級別患者割合

ア 令和4年11月



イ 令和4年12月



2 新型コロナウイルス感染症第8波に備えた保健所体制整備

(1) 区の新型コロナ向けコールセンターの再編成

看護師の対応する「大田区相談センター」と、事務職が対応する「大田区新型コロナ特設相談ダイヤル」を、同一のフリーダイヤルに統合することで、区民にとって分かりやすい相談体制を構築した。

これにより、相談対応の更なる効率化や、的確な情報提供と円滑なエスカレーションを実現し、重症化リスクのある患者からの問い合わせに、迅速かつ適切に対応できるよう相談体制の強化を図った。

(2) オンライン診療体制の確保

第8波による区内医療機関のひっ迫に備え、新型コロナウイルス感染症陽性者のうち、発生届の対象外となり自宅療養している患者や、コロナ陰性だが発熱等の症状のある方のうち、医師の診療や処方希望の方について、オンライン診療又は電話診療を受け、必要に応じて処方薬を自宅で受け取ることが可能な体制を区として整備するため、12月1日よりオンライン診療等業務委託を開始した。

(3) 効果的な広報の実施

第8波に備えて、新型コロナの抗原検査キット、解熱鎮痛剤・咳止め等市販薬、療養期間中の食料等の備蓄、新型コロナとインフルのワクチンの早期接種について、区ホームページ、区設掲示板、区報、大田区公式 SNS や YouTube 大田区チャンネル等、様々な媒体を活用して積極的に広報することにより、区民への周知・徹底を図った。